

西南日本の深部低周波微動・短期的スロースリップ活動状況（2010年8～10月）その1

- 短期的スロースリップイベント (SSE) を伴う顕著な微動活動
 - 8月 12～19日：四国西部。活動域は西から東へと移動。（2010年3月以来、約5ヶ月ぶり）
 - 9月 18～29日：紀伊半島中部～南部。活動域は北東および南西方向に移動。（2010年3月以来、約6ヶ月ぶり）
- 上記以外の主な微動活動
 - 四国中部：10月 11日～13日。○豊後水道：2010年1月以降の断続的な活動は、低调に。

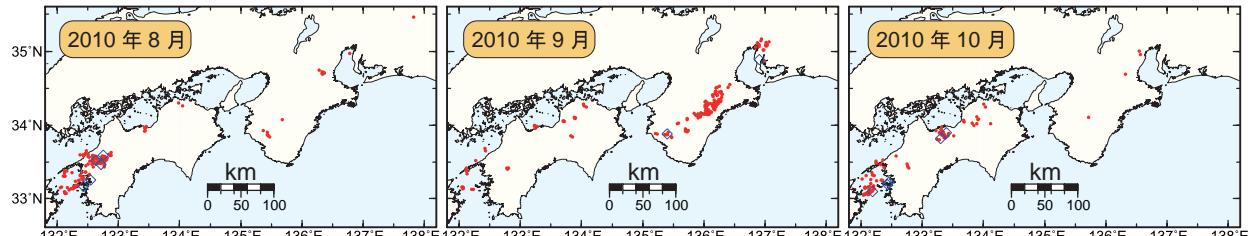


図1. 西南日本における2010年8～10月の1ヶ月毎の深部低周波微動活動。赤丸が当該期間の微動の震央位置で、エンベロープ相関・振幅ハイブリッド法 (Maeda and Obara, 2009) およびクラスタ処理 (Obara et al., 2010)において、1時間毎に自動処理された微動分布の重心である。青菱形は周期20秒に卓越する深部超低周波地震 (Ito et al., 2007) である。

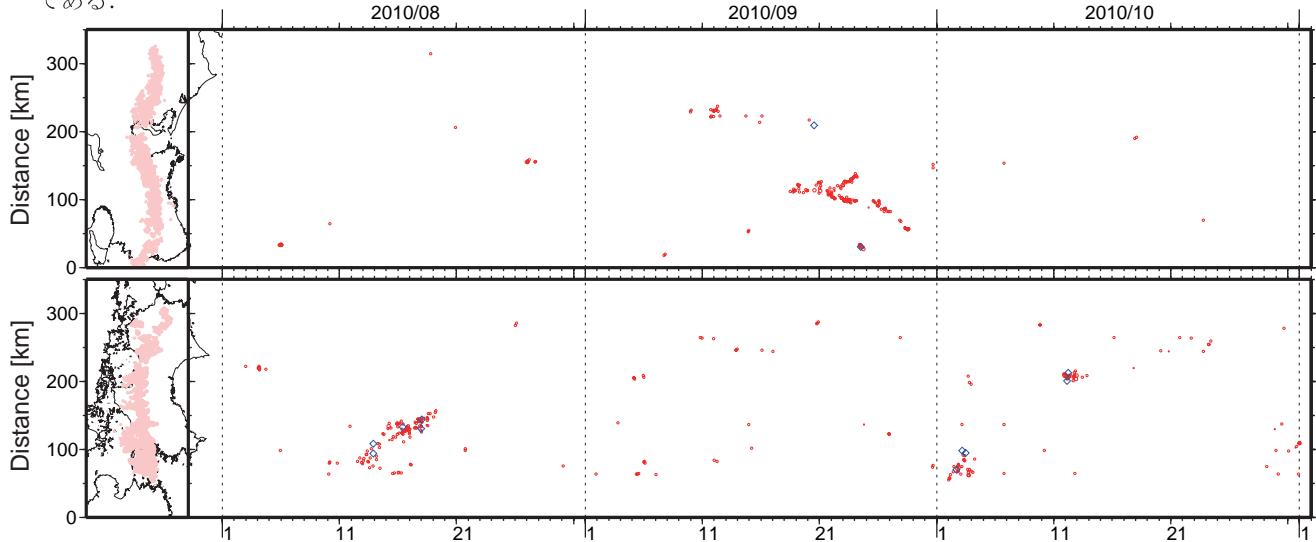


図2. 2010年8月～10月までの3か月間の深部低周波微動（赤）および、深部超低周波地震（青菱形）の時空間分布。

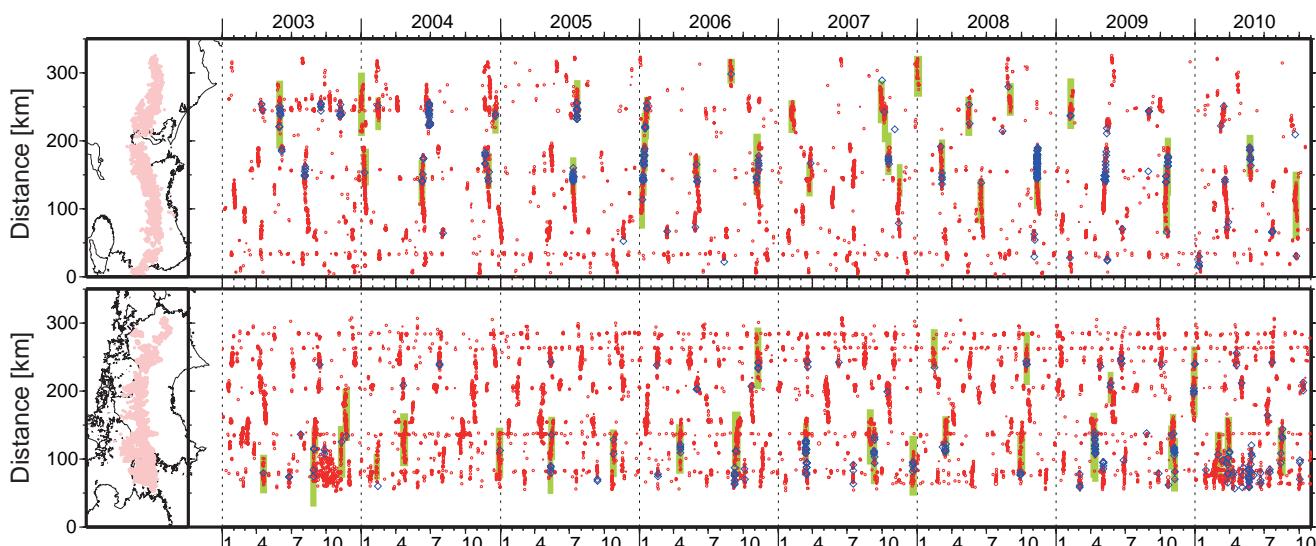


図3. 2003年1月～2010年10月までの深部低周波微動（赤）および、深部超低周波地震（青菱形）の時空間分布。緑太線は、傾斜変動から検出された短期的 SSE。